

年間授業計画 新様式例

**高等学校 令和7年度 (2 学年用) 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションI**

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションI 単位数： 単位

対象学年組： 第 2 学年 A 組

教科担当者： 井原聰子

使用教科書： ( All Aboard! English Communication I )

教科 外国語

の目標：

【知識及び技能】 外国語の理解を深めるとともに、その知識を実際のコミュニケーションにおいて、適切に活用できる技能を身につけるようになります。

【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションの際に、外國語で情報や考え方を理解したり、活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外國語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的・自律的に外國語を用いてコミュニケーションを図るうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションI の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
英語を用いた言語活動を通して、音声・句読点、語・述語及び慣用表現、文構造及び文法事項を通じて、実際のコミュニケーションにおいて、外國語で日常的な話題や社会的な話題について、聞いた文の形・意味・用法を理解していく。(表現) 既きな物語の紹介などの理由について、受け身 (be動詞+過去分詞) を用いて伝える。自分自身の考えをまとめ、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあおうとする。		

学年	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
				【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】	
1	単元名 Lesson 1 From the Eds Period The First Pictures from the Eds Period 世界文化と外國語	【知識及び技能】 外國語の背景知識、筆者自らについてのビデオを通して、外國語で現代英語の発達について学ぶ。 【問題材料】 「世界文化と外國語」(世界文化と外國語)を聞いた文の形・意味・用法を理解していく。(表現) 比較表現 (→→) (the west) (as + 原義 + a) を用いて伝える。自分自身の考え方について、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあおうとする。	【知識及び技能】 外國語の背景知識について、外國語で述べることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 筆者から世界文化と外國語についての背景知識について、内蔵情報をもとに、話したり書いたりし適切に表現する。自分自身の考え方について、内蔵情報をもとに、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあおうとする。	○	○	○	10
	定期考査			○	○	○	1
2	単元名 Lesson 2 From the West From the West アート、音楽、映画	【知識及び技能】 筆者から西側文化についての背景知識について学ぶ。 【問題材料】 「アート、音楽、映画」(アート、音楽、映画)を聞いた文の形・意味・用法を理解していく。(表現) 比較表現 (→→) (the west) (as + 原義 + a) を用いて伝える。自分自身の考え方について、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあおうとする。	【知識及び技能】 筆者から西側文化について、外國語で説明することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 筆者から西側文化についての背景知識について、内蔵情報をもとに、話したり書いたりし適切に表現する。自分自身の考え方について、内蔵情報をもとに、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあおうとする。	○	○	○	10
	定期考査			○	○	○	1
3	単元名 Lesson 3 Fighting Plastic Pollution Fighting Plastic Pollution 環境と外國語	【知識及び技能】 筆者からプラスチック汚染についての背景知識について学ぶ。 【問題材料】 「環境と外國語」(環境と外國語)を聞いた文の形・意味・用法を理解していく。(表現) 比較表現 (→→) (the environment) (as + 原義 + a) を用いて伝える。自分自身の考え方について、話したり書いたりし適切に表現する。	【知識及び技能】 筆者からプラスチック汚染についての背景知識について学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 筆者からプラスチック汚染についての背景知識について、内蔵情報をもとに、話したり書いたりし適切に表現する。自分自身の考え方について、内蔵情報をもとに、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあおうとする。	○	○	○	10
	定期考査			○	○	○	1
	単元名 Lesson 4 Across the Sea Across the Sea 海と外國語	【知識及び技能】 筆者から海についての背景知識について学ぶ。 【問題材料】 「海と外國語」(海と外國語)を聞いた文の形・意味・用法を理解していく。(表現) 比較表現 (→→) (the sea) (as + 原義 + a) を用いて伝える。自分自身の考え方について、話したり書いたりし適切に表現する。	【知識及び技能】 筆者から海についての背景知識について学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 筆者から海についての背景知識について、内蔵情報をもとに、話したり書いたりし適切に表現する。自分自身の考え方について、内蔵情報をもとに、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあおうとする。	○	○	○	10
	定期考査			○	○	○	1
	単元名 Lesson 5 The Blue Planet The Blue Planet 環境と外國語	【知識及び技能】 筆者から青い惑星についての背景知識について学ぶ。 【問題材料】 「青い惑星」(青い惑星)を聞いた文の形・意味・用法を理解していく。(表現) 比較表現 (→→) (the blue planet) (as + 原義 + a) を用いて伝える。自分自身の考え方について、話したり書いたりし適切に表現する。	【知識及び技能】 筆者から青い惑星についての背景知識について学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 筆者から青い惑星についての背景知識について、内蔵情報をもとに、話したり書いたりし適切に表現する。自分自身の考え方について、内蔵情報をもとに、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあおうとする。	○	○	○	10
	定期考査			○	○	○	1
	合計						57